

令和8年2月吉日

関係各位

長崎災害リハビリテーション推進協議会
(長崎 JRAT : Japan Disaster Rehabilitation Assistance Team)
代表 松坂誠應

避難所体験会のご案内

～リハビリテーションの視点から避難所生活を考える～

謹啓 寒冷の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素より本協議会へのご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本協議会では「災害リハビリテーションの質向上に資するリハ専門職等の育成事業」を県からの受託事業として令和5年度からの3か年計画で実施しており、今年度は松浦市において、下記の内容で開催し、避難所体験会を通して地域における災害支援の体制づくりを目指します。

お忙しい中とは存じますが、一人でも多くの皆さまご参加をお待ち申し上げます。

なお、本体験会は松浦市及び県北地域リハビリテーション広域支援センターとの共催にて実施することを申し添えます。

リハビリテーションと聞くと、運動をイメージすること多いかと思いますが、障がい者等の自立支援を目的とした生活環境調整なども含む幅広い意味を持っています。災害時、避難所における生活の中で、障害のある方、高齢者の方などが、安全に生活できるため、生活の質が向上するための環境への工夫や、避難する際のポイントなどを皆さんと体験することでリハビリテーション（自立支援）の視点から避難所生活について考える機会となれば幸いです。 謹啓

記

- 日 時 令和8年3月15日（日） 10:00～15:00
- 場 所 松浦市保健センター「すこやか青プラザ」 3階 （松浦市志佐町里免 347-4）
- 内 容 第1部 一般住民及び支援者（医療・保健・介護・福祉等の関係者）向け
テーマ 「避難所って、どんなところ、どんなふうに過ごすの？」
～住民の皆さんと考え・体感してみよう～
第2部 支援者向け
テーマ 「避難所での支援ってどうすればいいの？」
～避難所生活を理解し対応しよう～
- 参加費 無料

●共 催 松浦市 県北地域リハビリテーション広域支援センター

<プログラム>

第1部 (対象：50人程度 住民 民生委員 自主防災組織など)

時間	内容
10：00～10：05	開会
10：05～10：45	講義①「大震災での避難所支援から見えてきた課題」 講師 中島龍星 氏 長崎災害リハビリテーション推進協議会
10：45～12：00 (講和は20分程度)	講話 「松浦市における避難所での生活について(仮)」 講師 岩佐宏昭 氏 松浦市 防災課 安全係長 *みんなで体験しよう(仮) 「段ボールベッド組み立て体験、非常食・備蓄食体験、避難所物品展示など」 *みんなで話そう(仮) 「避難所で自分ができること」 非常食・備蓄食を試食しながら、避難所生活でできることを和気あいあいと話しましょう。

第2部 (対象：50人程度 医療・介護職 行政職)

13：00～13：40	講義②「長崎 JRAT の具体的活動事例」 講師：金子兄太 氏 松浦中央病院 作業療法士 講師：松下武矢 氏 長崎リハビリテーション病院 理学療法士
13：45～14：15	講義③「災害支援における平時の取り組みの大切さを知る ～地域リハビリテーション活動から考える～」 講師：松坂誠應 氏 長崎災害リハビリテーション推進協議会代表
休憩	
14：20～14：50	支援者(参加者)による意見交換会 「避難所における主体的な運営につなげていくためのポイント」
14：50～15：00	長崎災害リハビリテーション推進協議会からのご案内 閉会

【問い合わせ】

- ・長崎災害リハビリテーション推進協議会(長崎リハビリテーション病院内)
- ・担当：中島、井手

Tel 095-818-2002 Fax 095-821-1187 e-mail：jimukyoku@zeshinkai.or.jp

長崎災害リハビリテーション推進協議会

(長崎リハビリテーション病院内)

中島、井手 宛

Tel 095-818-2002 Fax 095-821-1187

参加の申込みについては、令和8年3月10日(火)までとさせていただきます。

●施設名： _____

●記載者： _____

* 参加いただく場合は以下に記載ください。(複数名でもかまいません)

* 長崎 JRAT 協力施設の場合、参加いただきますようお願いします。

参加者名	職種	連絡先
		メールアドレス)
		電話)
		メールアドレス)
		電話)
		メールアドレス)
		電話)